

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	令和7年2月10日		～ 令和7年3月7日
○保護者評価有効回答数	令和7年3月7日	(回答者数)	
○従業者評価実施期間	令和7年2月25日		～ 令和7年2月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10 (回答者数)	10
○訪問先施設評価実施期間	令和7年2月10日		～ 令和7年3月7日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	23 (回答者数)	23
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・幼少期より、利用者に接していることで、本人の特性の理解ができてることが多い。 ・保護者との連携も取れやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの相談や情報提供を記録。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業所の職員が保護者と連絡を密にし、本人の様子をとらえ、各担当者に情報を共有していく。 ・情報、支援方法など丁寧に記録していくことで、支援が統一できるようにする。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内での多職種連携がとれるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業所での利用者の情報を共有する。 ・保護者との連携が取れていることで、保護者や本人の困り感に寄り添うようにしている。 ・各方面の職種の職員で利用者に向けた訪問支援が行えるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業所の職員が連携して、利用者保護者と共有し、安心安全な園、学校生活が送れるように連携を強化していく。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業所の利用者からの希望があり、広範囲での利用ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他事業所の利用者でも、事業所間で連絡を取り合うことで、連携することができる。 ・児童発達支援、放課後等デイサービスの利用時の職員、訪問支援員、保護者など関係職員が話し合い、成長に寄り添った支援が行える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・直接利用の事業所でなくても、情報を共有し、連携することで、スムーズに利用者に向けた支援が行えるようにしている。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> 利用希望者が多く、退会者も少なく、希望者全員の希望に応じられない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まずは、現在の利用者一人一人の個性を生かしつつ、園、学校での生活を安心して過ごせるように取り組んでいる。 ・進級や進学等で、不安を抱えている利用者、保護者が一定数、増えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 対応できるように社内でも人事異動などで工夫して取り組んでいく。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	みらい
------	-----

公表日 令和 7年 3月 14日

利用児童数 令和 7年 3月 7日

回収数 23

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	20	1		2	視覚的なサポートが理解しやすく助かっています。	
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	23				用意されています。	
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	23				学校ではどうしてもサポートが無いとわかりづらい部分があるので支援があり助かります。	
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	22	1			事前に相談して決定しています。もっと行ってもらいたい希望はあるが、学校の都合もあるので望む頻度ではない。	
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	23				いつも支援して頂いている先生についていただいて安心です。	
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	23				身体にも無理のないよう支援して頂いています。（体育など）	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	23				学校で困っていることを中心に支援計画を立てて頂いています。	
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	20	3			担当の先生も相談されており、大変助かっています。	
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22			1	現在の課題解決から、学校で困っていることを見つけてくを見つけてもらえたり、適切な支援計画です。	
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23				大変助かっています。	
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	23				学校側からも、助かっていますと伺っています。	
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23				わかりやすく、説明して頂きました。	
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23				わかりやすく、説明して頂きました。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	20	1		2	なかなか予定があいませませんが、とても興味があります。	
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	23				私の気付かない課題についても教えて教えていただけ助かっています。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21	1		1	私の気付かない課題についても教えて教えていただけ助かっています。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23				子どもの意見を受けて話して頂いています。	
	18 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	23				相談した際、すぐに解決して頂いて助かっています。	
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	22	1			丁寧な説明があり、わかりやすいです。	
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	22	1			学校側も助言頂いて助かっていますと聞いています。	

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	21	2			学校側と連携が取れていると思います。	
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	23				わかりやすく文章にまとめられていて、助かります。	
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18	1	1	3	わかりやすく周知されています。	
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23				そう思います。	
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	20	2		1	学校側と連携が取れていると思います。	
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21	1			子どもにあった対応ができています。	
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	18	3	1	1	嫌な時とうれしい時があるようです。しかし、続けて欲しいです。いつもありがとうございます。とても楽しみにしていてその日のことを話してくれます。	
	28	事業所の支援に満足していますか。	23				とても助かっており、継続して利用したいと思っています。	

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

子ども支援室みらい若葉教室

公表日 令和 7 年 3 月 14 日

利用児童数 令和 7 年 3 月 7 日 回収数 5

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	5				
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	5				
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	5				
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	3	2			
5	事業所からの支援に満足していますか。	4	1			
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
今田先生は、学校の内情をよく知っておられることから、保護者、学校をうまくつなごうとしてくださっていると感じています。 きめ細やかに子ども達の様子を見取っていただけているので、学校として安心してまかせられます。次年度もお世話になります。					これからも各園、学校、保護者と細やかに連携を取りながら、利用者の安心、安定した生活に向けて支援に取り組んでいきたいと思ひます。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		子ども支援室みらい				公表日	令和7年 3月14日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環 境 制 運 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	2				
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2				
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	2				
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けて おり、その内容を業務改善につなげているか。	2				
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	2				
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	2				
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	2				
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	2				
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子ども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2				
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2				
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	2				
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	2				
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	2				
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	2				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	2				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2				
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	2				
関 係 機 関 や	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	2				
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育 所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ ているか。	2				
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議 に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2				
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、 教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2				
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、 支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2				

保護者との連携	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	2			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2			
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2			
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2			